

News Release

2026年6月19日

「ワールドクライミングパラシリーズ」で會田祥選手が優勝

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：赤木 匡）に所属する2名の選手が、ワールドクライミング（World Climbing）が主催する、ワールドクライミングパラシリーズインスブルック2026に出場し、會田祥選手が優勝しました。

8月のワールドクライミングパラシリーズラヴァル2026に向けて、さらに練習に励んでいきます。

【大会結果】

會田祥選手

予選は1位通過、決勝では唯一の完登者となり優勝しました。

日程	出場クラス	結果
6/15（予選） 6/16（決勝）	B1	優勝 予選：1位通過 決勝：完登

結城周平選手

予選は8位通過、決勝では高度（34+）＊を記録しました。

日程	出場クラス	結果
6/15（予選） 6/16（決勝）	AL2	7位入賞 予選：8位通過 決勝：高度（34+）

＊最後に保持したホールドの番号で記録され、次の動きに移る際のプラス評価がつく場合があります。

【パラクライミングについて】

パラクライミングは何らかの障がいがある方のクライミング競技で、通常のスポーツクライミングと同じクライミングウォールとルートで競技が行われます。視覚障がいは3クラス、身体機能障がいは7クラスに、障がいの程度に応じたクラス分けがされており、會田選手は、視覚障がいの中で最も程度が重い「B1クラス」、結城選手は、下肢機能障がいの「AL2クラス」に所属しています。

パラクライミングは2028年ロサンゼルス・パラリンピックで正式種目として初採用され、男子「B1クラス」「AL2クラス」ともに実施される8つのクラスのうちの1つです。

以上



會田選手



結城選手



左から3番目が會田選手